

福井県内企業景気動向調査 調査結果

(2019年10～12月 当期(実績))
(2020年1～3月 次期(見通し))

株式会社 福井銀行 コンサルティンググループ地域創生チーム
株式会社 福井キャピタル & コンサルティング

【調査の目的】

福井県内企業みなさまにアンケート調査を行うことにより、景気動向(県内企業の現在の経営環境や今後の見通し)について情報提供いただき、共有することで、今後のみなさまの経営に少しでも役立てていただくことを目的としております。

【調査概要】

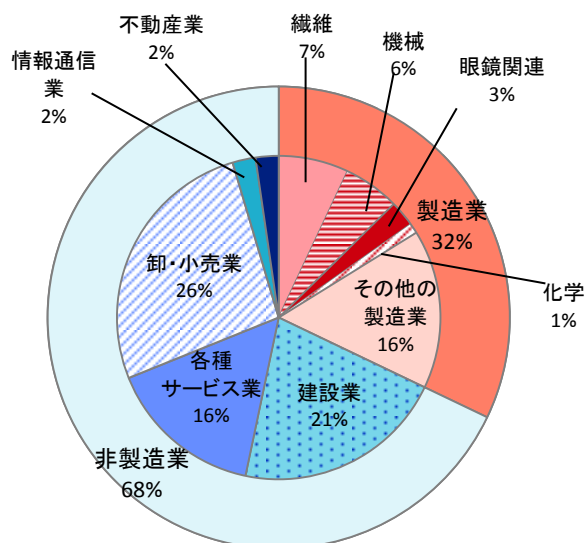
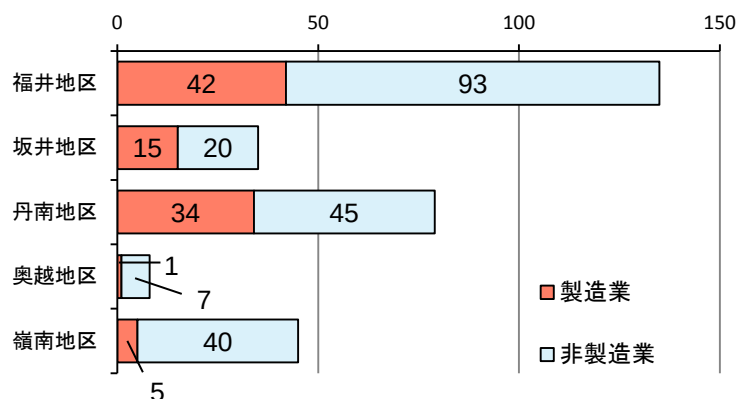
- ・調査対象企業 福井県内の企業 1,104社
- ・回答企業 302社(回答率27.4%)
- ・調査時期 2019年12月初旬

【DI調査について】

このアンケート調査では、DI(Diffusion Index)による分析を行っております。DIは、「好転」と回答した企業の割合と「悪化」と回答した企業の割合との差を求めたものです。景気が良い場合はプラス幅が大きくなり、景気が悪化している場合はマイナス幅が大きくなります。

※ 原材料価格、在庫状況については、「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合との差を求めており、上記の判断とは逆の傾向を示します。

【回答企業の概要】



全体の景況判断は、売上や収益の減少などから、業績判断DIは、前回調査のマイナス9から低下しマイナス17となり、3期連続でマイナス幅を広げた。前回予測のマイナス10を下回った。

業種別にみると、製造業では、繊維は売上や収益の改善などにより前回調査から上昇しプラス圏に転じた。機械は売上や収益の減少などにより前回調査から大幅に低下しマイナス幅を広げた。眼鏡は売上や収益に改善の兆しを見せ前回調査から大幅に上昇したもののマイナス圏に留まった。化学は売上や収益の減少などにより前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。その他製造業は売上は改善の兆しを見せるも収益の伸び悩みなどにより前回調査から上昇したもののマイナス圏に留まった。全体としては、繊維を除きマイナス圏で推移した。

非製造業では、建設業は収益の改善などにより前回調査からやや上昇したもののマイナス圏に留まった。各種サービス業は売上や収益の悪化などにより前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。卸・小売業は売上や収益の伸び悩みなどにより前回調査から大幅に低下しマイナス幅を広げた。情報通信業は前回調査から大幅に上昇したもののマイナス圏に留まった。不動産業は前回調査から大幅に低下しプラスマイナス0となった。全体としては不動産業を除きマイナス圏で推移した。

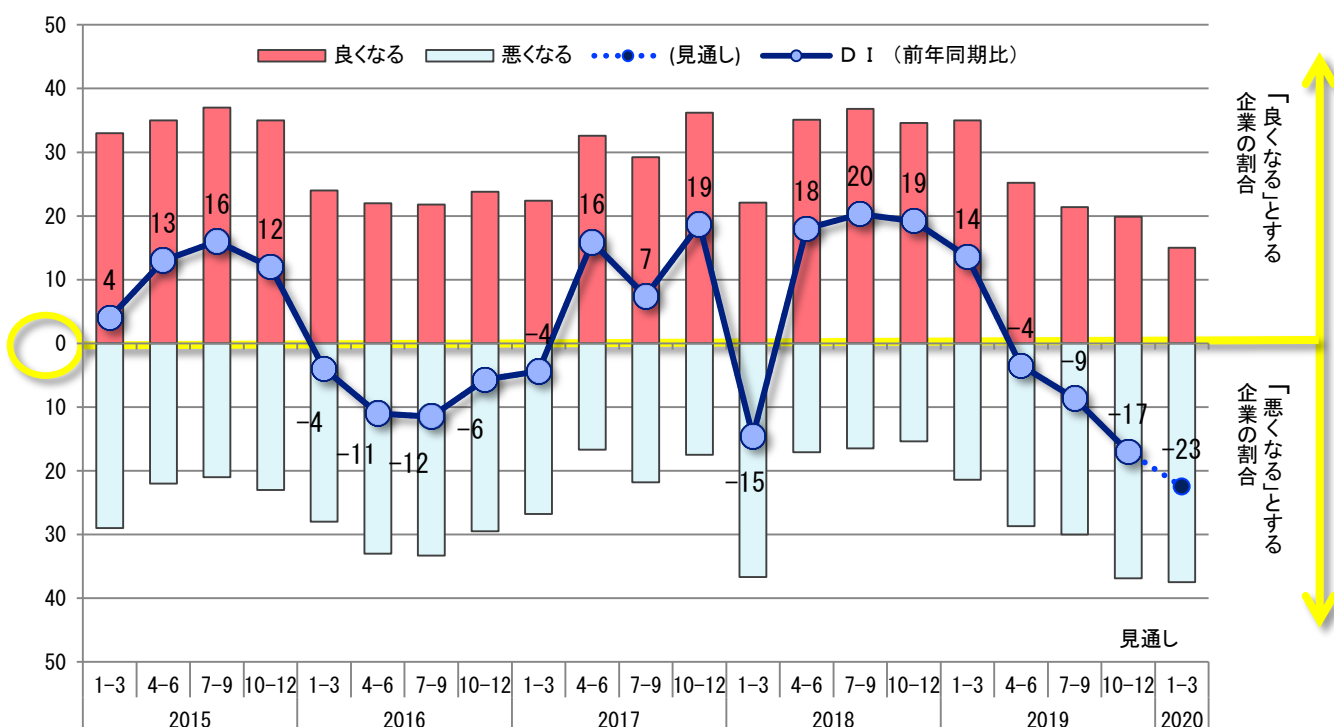
地域別にみると、福井地区は大幅に低下しマイナス幅を広げた。坂井地区は大幅に低下しマイナス圏に転じた。丹南地区は大幅に低下しマイナス幅を広げた。奥越地区は大幅に低下しマイナス圏に転じた。嶺南地区は低下しマイナス圏に転じた。

先行きは、製造業では、繊維は低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。機械は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。眼鏡は大幅な低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。化学は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。その他製造業は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

非製造業では、建設業は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。各種サービス業はやや低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。卸・小売業はほぼ横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。情報通信業は大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。不動産業は横ばいを予想しプラスマイナス0となる見通しである。

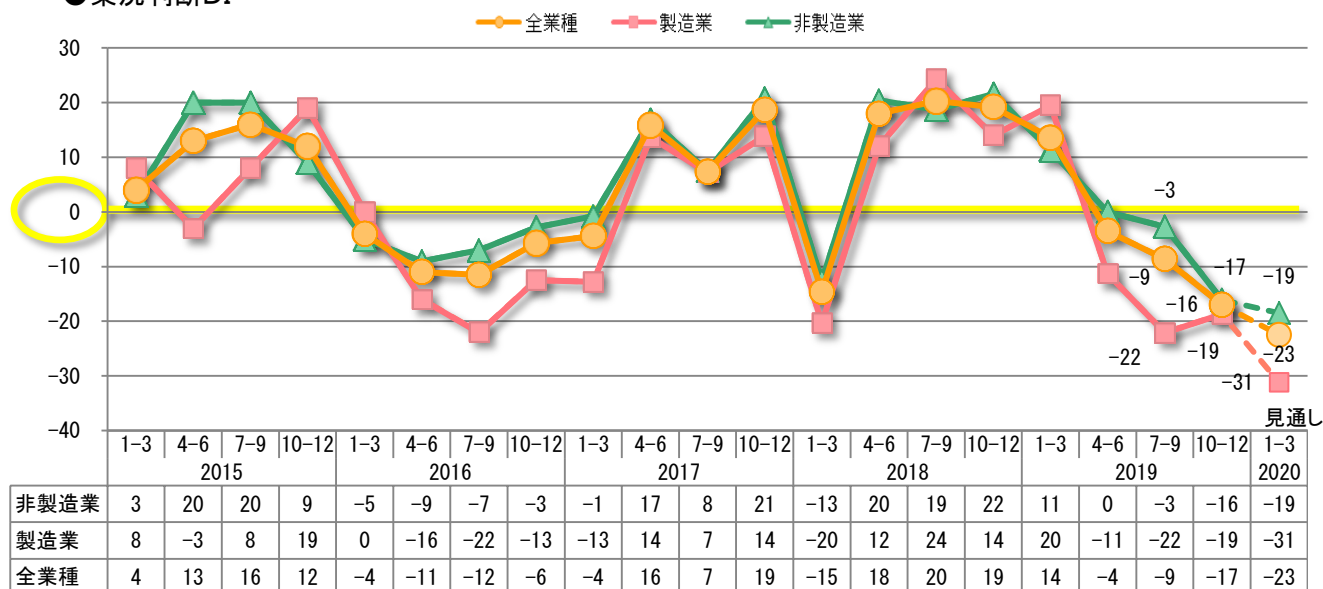
個別企業のコメントでは、オリンピック後の反動や米中貿易摩擦など世界経済の影響を心配する意見が目立ち、また、依然として、人材が不足しており、売上の機会損失や人材育成を心配する意見が挙げられた。

● 自社の業況判断DIの推移

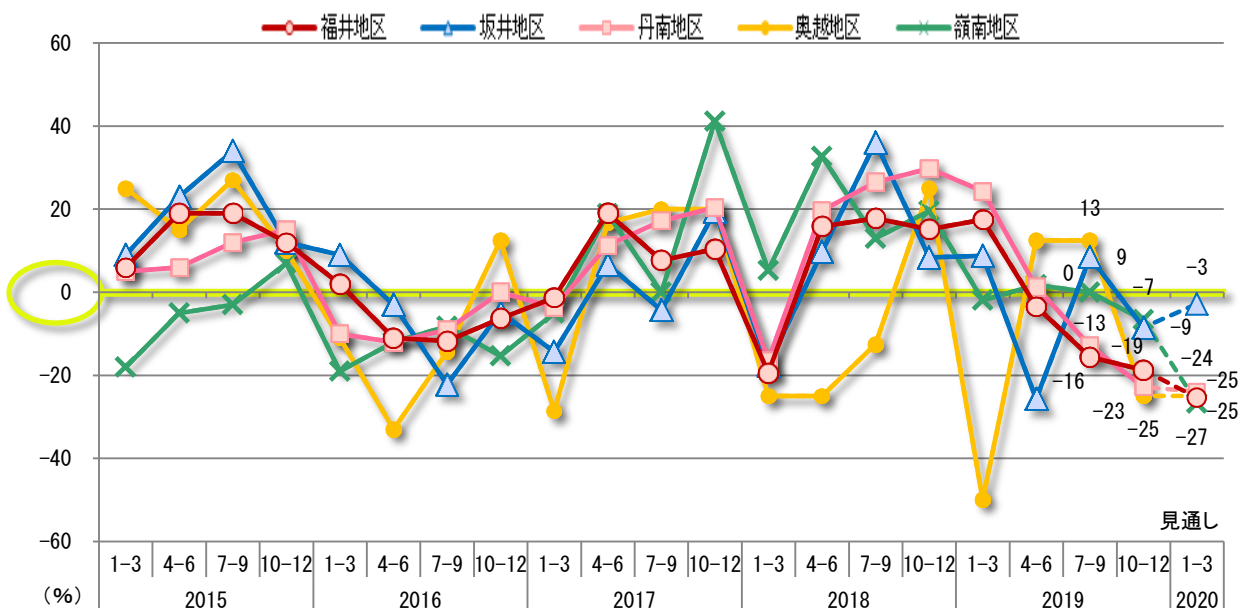


- ・ 業況判断DIは、前回調査から低下しマイナス17となりマイナス幅を広げた。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査からは上昇したもののマイナス19となり低い水準でマイナス圏に留まった。非製造業は大幅に低下しマイナス16となりマイナス幅を広げた。
- ・ 先行きは、製造業は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。非製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

●業況判断DI

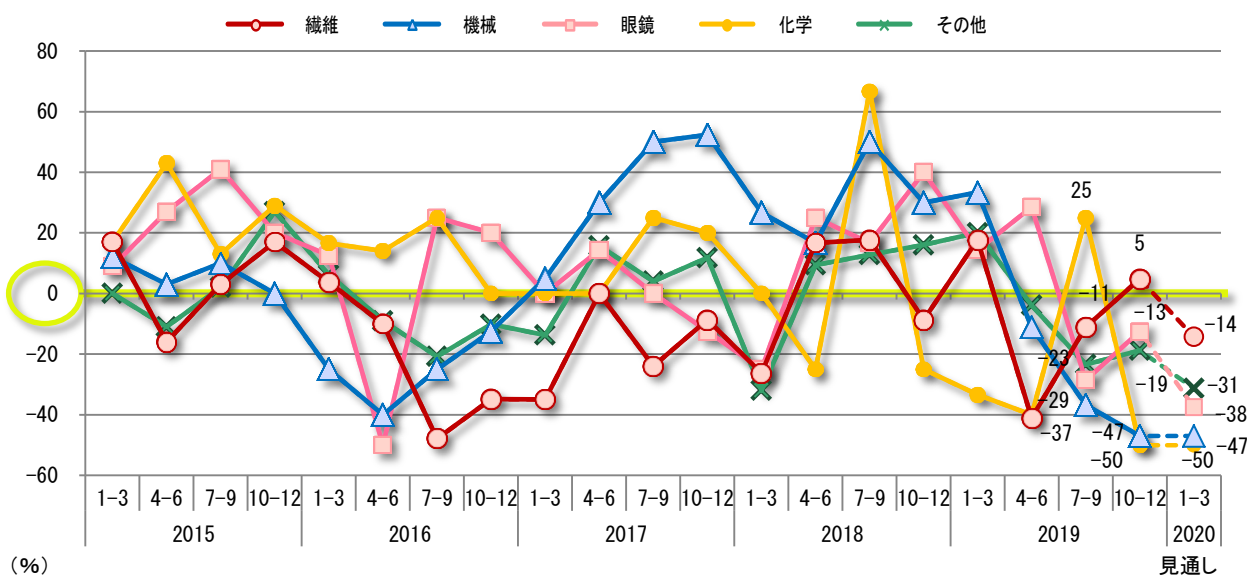


●地域別業況判断DI



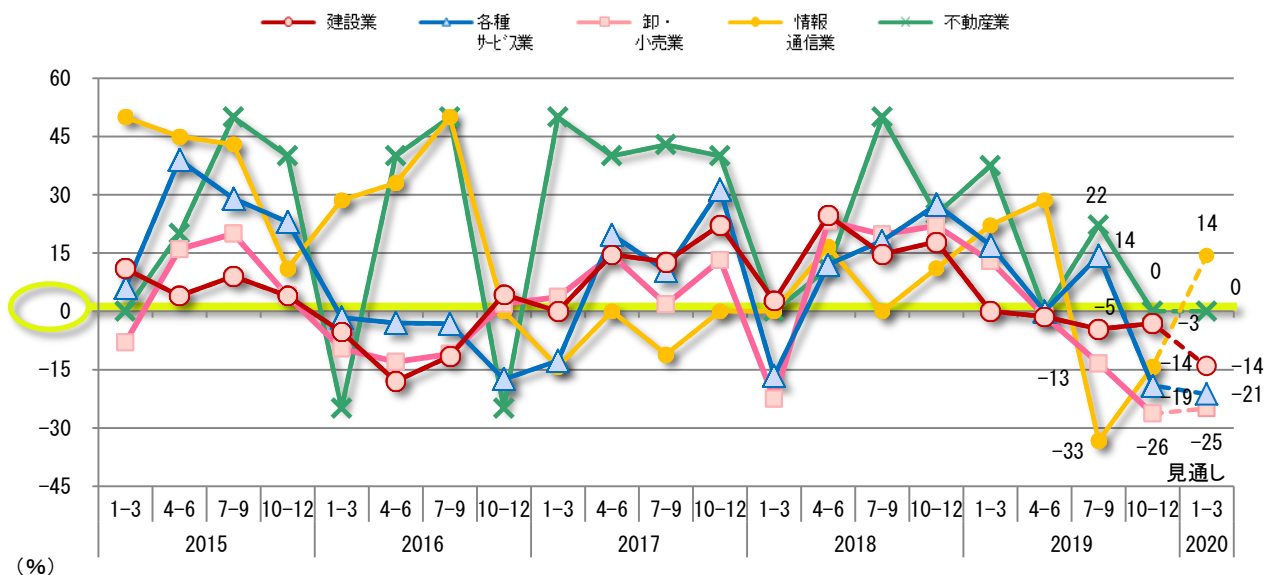
- ・ 地域別では、福井地区は低下しマイナス19となりマイナス幅を広げた。坂井地区は大幅に低下しマイナス9となりマイナス圏に転じた。丹南地区は大幅に低下しマイナス23となりマイナス幅を広げた。奥越地区は大幅に低下しマイナス圏に転じた。嶺南地区は低下しマイナス圏に転じた。
- ・ 先行きは、福井地区は低下を予想しマイナス圏に留まる見通し。坂井地区は上昇を予想するもののマイナス圏に留まる見通し。丹南地区はほぼ横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。奥越地区は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。嶺南地区は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

●業種別業況判断DI(製造業)

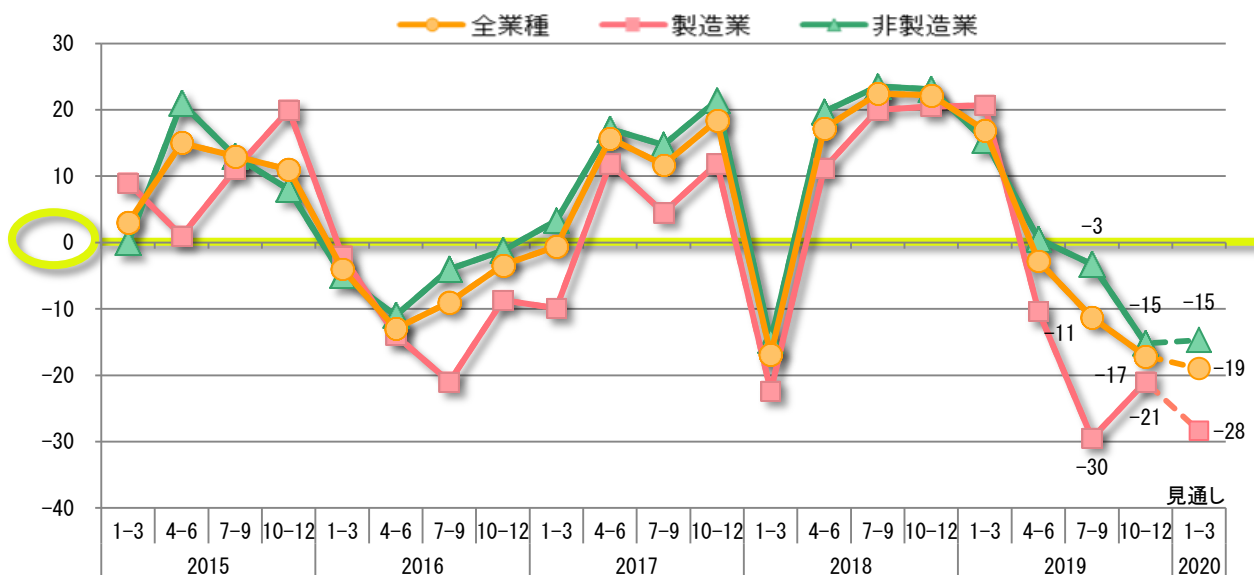


- 製造業では、繊維は前回調査から大幅に上昇しプラス5となりプラス圏に転じた。機械は前回調査から大幅に低下しマイナス47となりマイナス幅を広げた。眼鏡は前回調査から大幅に上昇したものの引き続きマイナス圏に留まった。化学は前回調査から大幅に低下しマイナス圏に転じた。その他製造業は上昇するもののマイナス19となりマイナス圏に留まった。
- 先行きは、繊維は大幅な低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。機械は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。眼鏡は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。化学は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。その他製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

●業種別業況判断DI(非製造業)



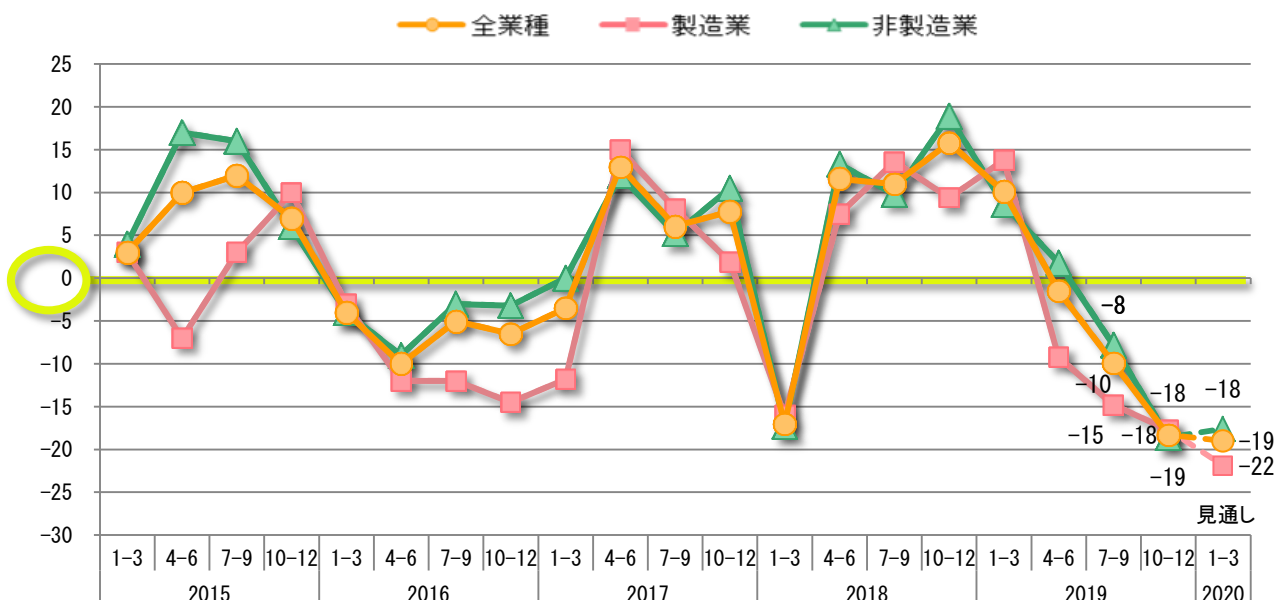
- 非製造業では、建設業は前回調査からやや上昇したもののマイナス3となりマイナス圏に留まった。各種サービス業は前回調査から大幅に低下しマイナス19となりマイナス圏に転じた。卸・小売業は前回調査から大幅に低下しマイナス26となりマイナス幅を広げた。情報通信業は大幅に上昇したもののマイナス圏に留まった。不動産業は大幅に低下しプラスマイナス0となった。
- 先行きは、建設業は大幅な低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。各種サービス業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。卸・小売業はほぼ横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通し。情報通信業は大幅な上昇を予想しプラス圏に転じる見通し。不動産業は横ばいを予想しプラスマイナス0となる見通しである。



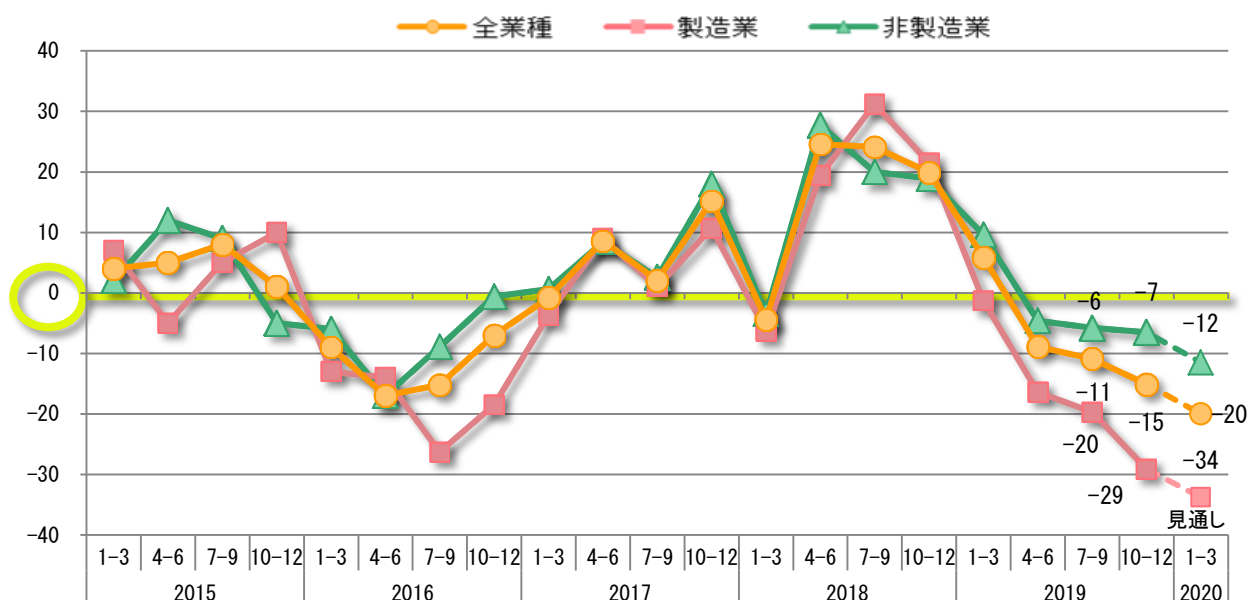
- ・ 売上(工事)高DIは、前回調査から低下しマイナス17となりマイナス幅を広げた。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から上昇したもののマイナス圏に留まった。非製造業は前回調査より大幅に低下しマイナス幅を広げた。
- ・ 先行きは、製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。非製造業は横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通しである。

収益状況

良くなるー悪くなる



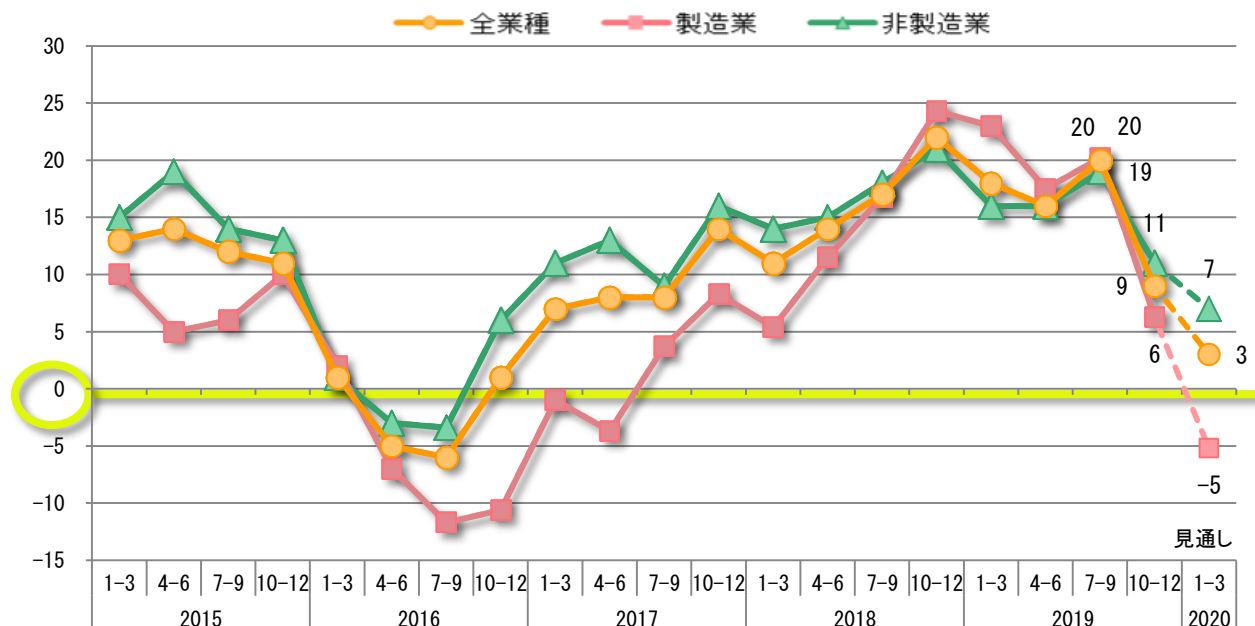
- ・ 収益状況DIは、前回調査から低下しマイナス18となりマイナス幅を広げた。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査より低下しマイナス幅を広げた。非製造業は前回調査より大幅に低下しマイナス幅を広げた。
- ・ 先行きは、製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。非製造業はほぼ横ばいを予想しマイナス圏に留まる見通しである。



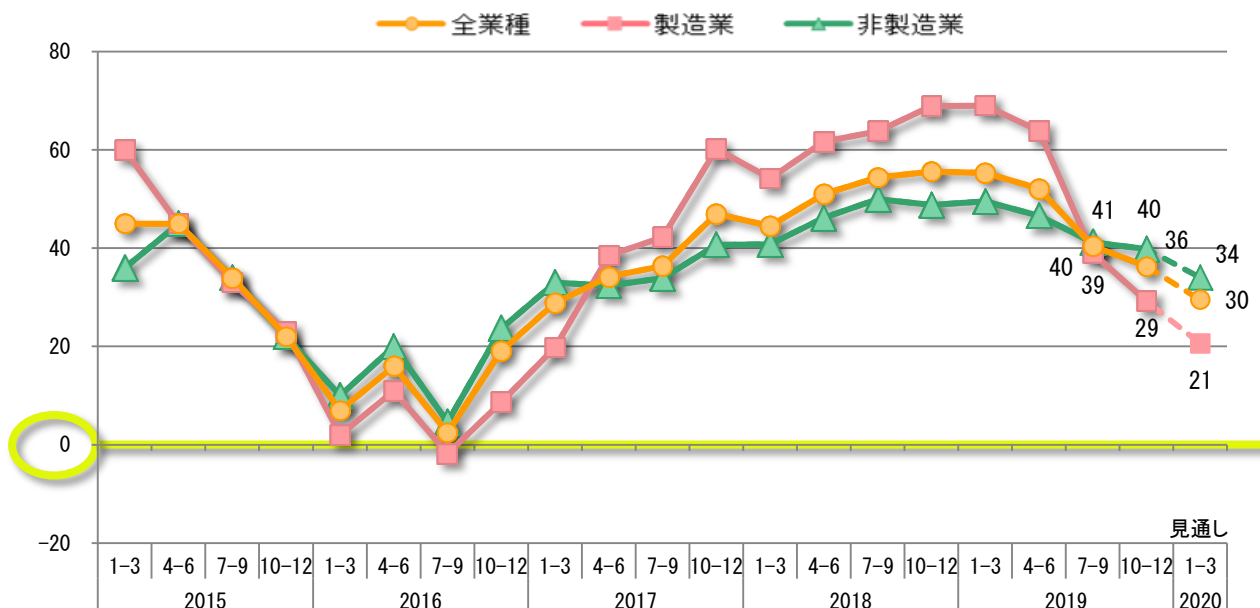
- ・ 受注残高DIは、前回調査から低下しマイナス15となりマイナス幅を広げた。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から低下しマイナス幅を広げた。非製造業は前回調査からほぼ横ばいとなりマイナス圏に留まった。
- ・ 先行きは、製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通し。非製造業は低下を予想しマイナス幅を広げる見通しである。

製(商)品販売価格

上昇ー低下



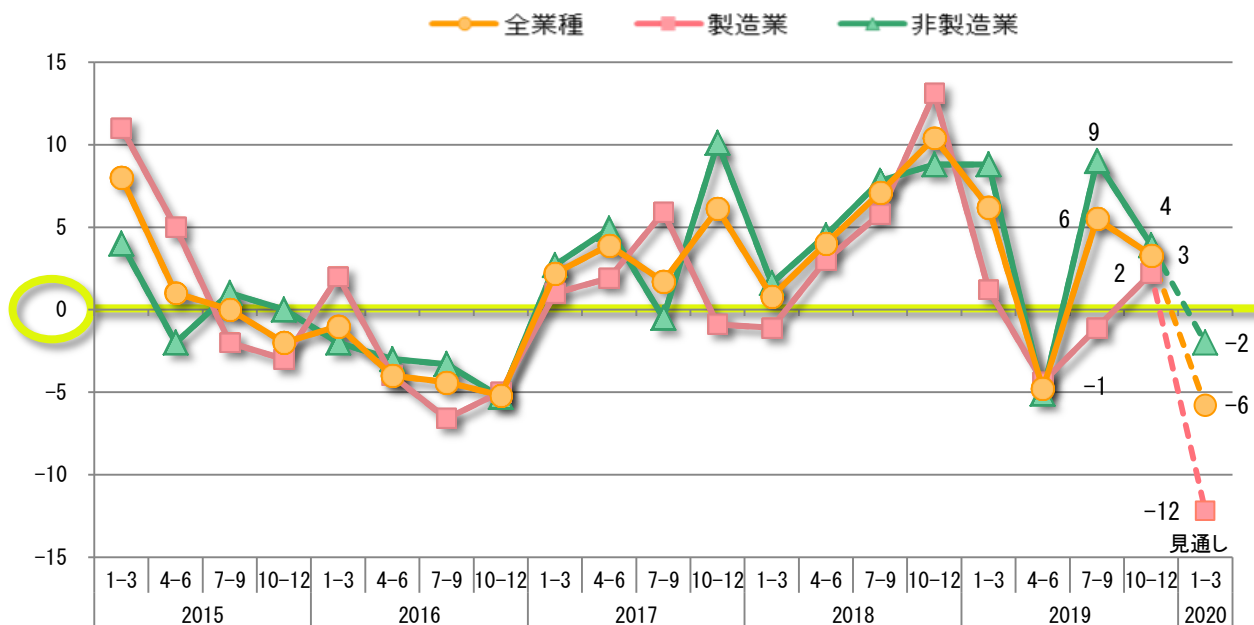
- ・ 製(商)品販売価格DIは、前回調査から大幅に低下したもののプラス9となりプラス圏を維持した。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に低下したもののプラス圏を維持した。非製造業は前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。
- ・ 先行きは、製造業は大幅な低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。非製造業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。



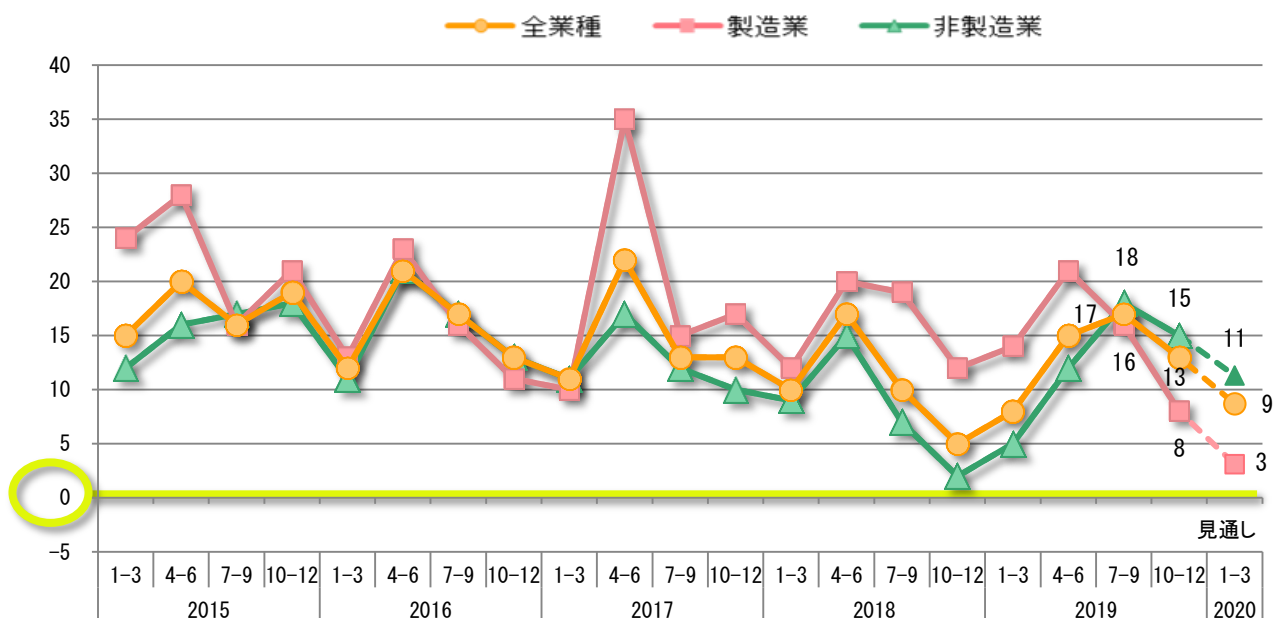
- ・ 原材料(仕入・資材)価格DIは、前回調査から低下したもののプラス36となり引き続き高い水準に留まった。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から大幅に低下したものの引き続き高い水準に留まった。非製造業は前回調査からほぼ横ばいとなり引き続き高い水準に留まった。
- ・ 先行きは、製造業、製造業ともに低下を予想するものの引き続き高い水準に留まる見通しである。

在庫

多い—少ない

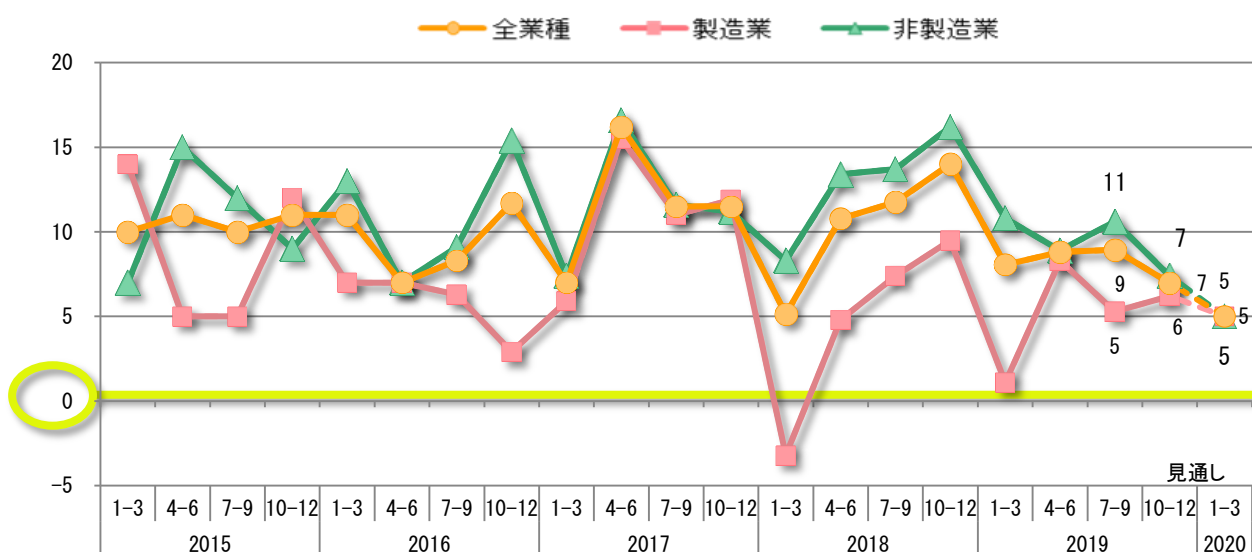


- ・ 在庫DIは、前回調査から低下しプラス3となりプラス圏に留まった。
- ・ 業種別にみると、製造業は前回調査から上昇しプラス圏に転じた。非製造業は低下したもののプラス圏に留まった。
- ・ 先行きは、製造業は大幅な低下を予想しマイナス圏に転じる見通し。非製造業は低下を予想しマイナス圏に転じる見通しである。



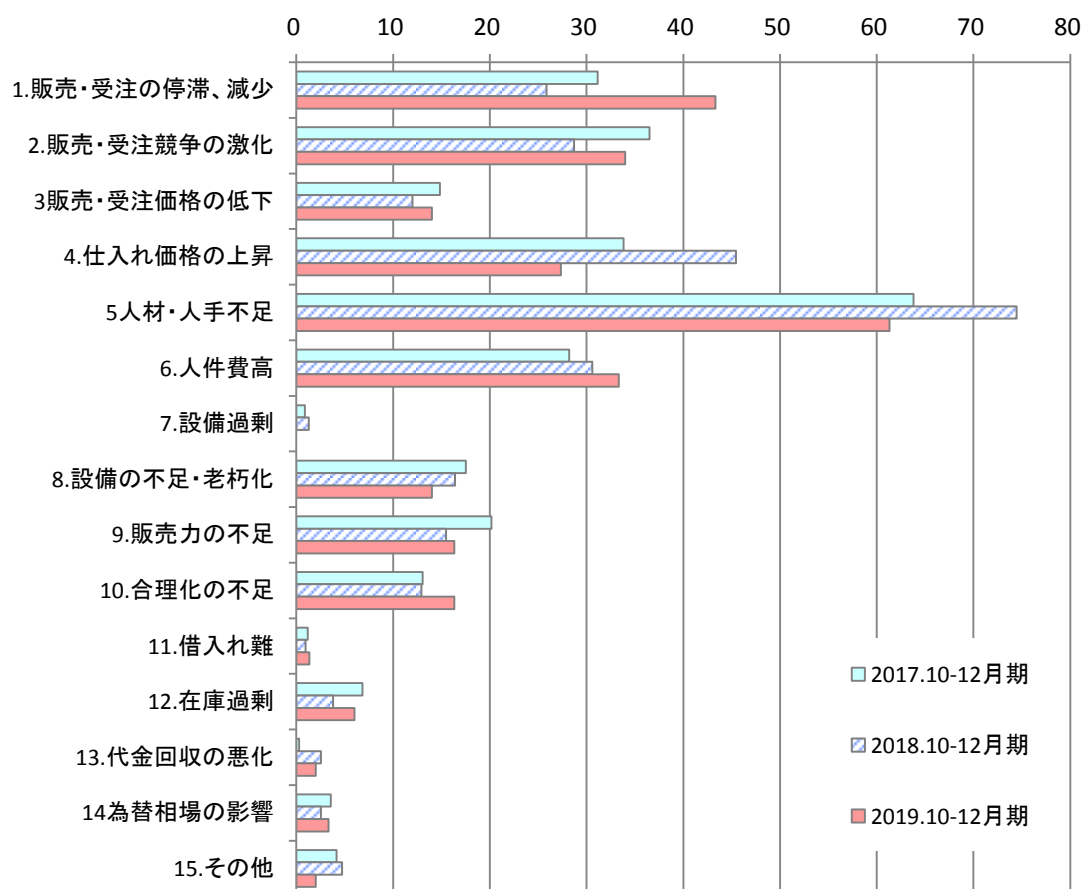
- ・雇用者数DIは、前回調査から低下したもののプラス13となりプラス圏に留まった。
- ・業種別にみると、製造業、非製造業ともに低下したもののプラス圏に留まった。
- ・先行きは、製造業、非製造業ともに低下を予想するもののプラス圏に留まる見通しである。

資金繰り

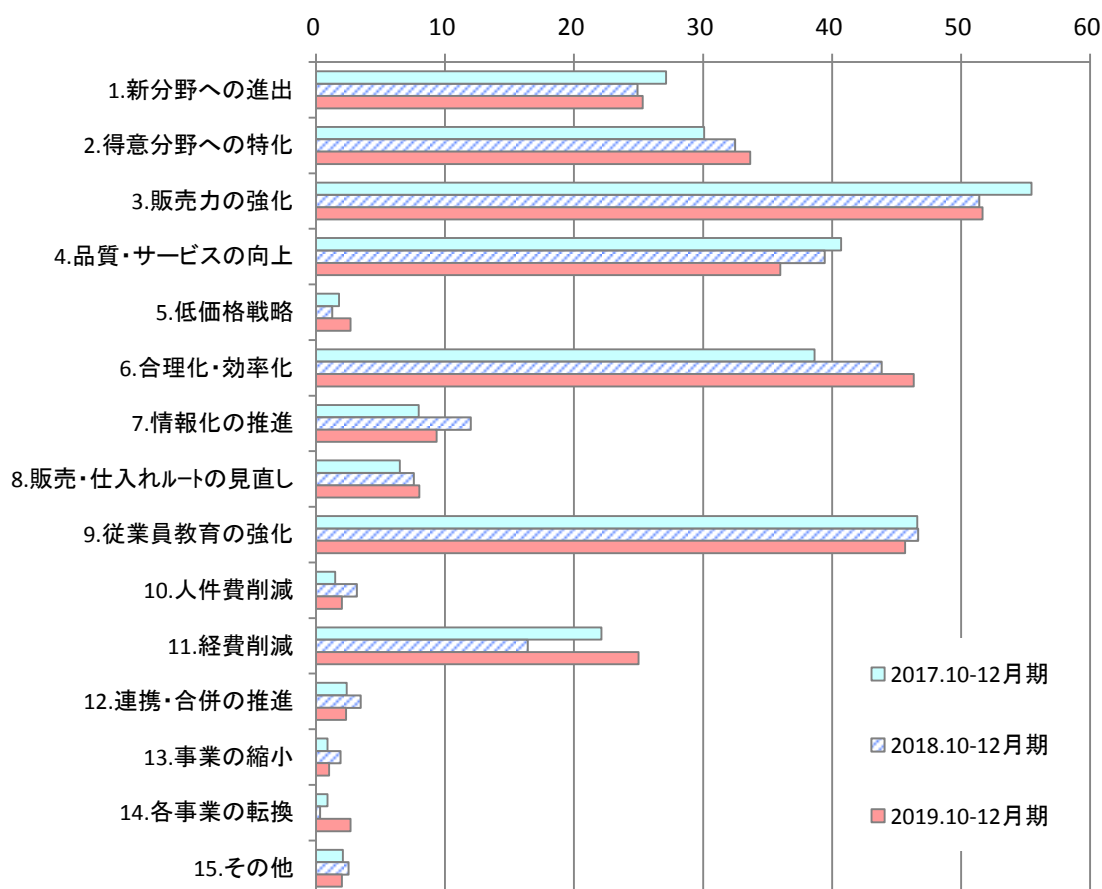


- ・資金繰りDIは、前回調査からやや低下したもののプラス7となりプラス圏を維持した。
- ・業種別にみると、製造業は前回調査からほぼ横ばいとなりプラス圏を維持した。非製造業は前回調査から低下したもののプラス圏を維持した。
- ・先行きは、製造業はほぼ横ばいを予想しプラス圏を維持する見通し。非製造業は低下を予想するもののプラス圏を維持する見通しである。

経営上当面の問題について



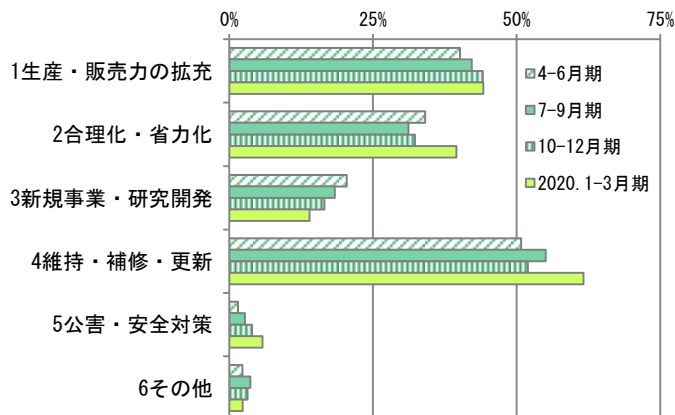
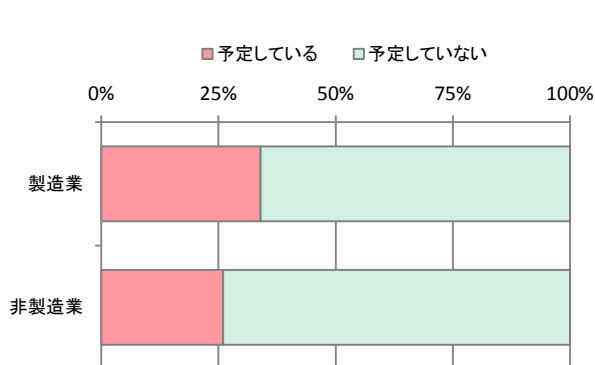
今後の経営方針について



設備投資の有無

●設備投資の有無

●設備投資の目的(複数回答)



業種別分類集計①

四半期別		2019年7-9月期				2019年10-12月期					2020年1-3月期					
		前期実績				当期実績					来期見通し					
状況		良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目		①	②	③	①-③	①	②	③	前期比 ①-③	①-③	①	②	③	今期比 ①-③	①-③	
業況		21.4	48.6	30.0	▲ 8.6	19.9	43.2	36.9	↓	▲ 17.0	▲ 10.3	15.0	47.5	37.5	↓	▲ 22.5
製造業		13.7	50.5	35.8	▲ 22.1	21.9	37.5	40.6	↑	▲ 18.7	▲ 9.5	11.5	45.8	42.7	↓	▲ 31.2
繊維		16.7	55.6	27.8	▲ 11.1	28.6	47.6	23.8	↑	4.8	22.2	19.0	47.6	33.3	↓	▲ 14.3
機械		5.3	52.6	42.1	▲ 36.8	5.9	41.2	52.9	↓	▲ 47.0	▲ 31.5	5.9	41.2	52.9	→	▲ 47.0
眼鏡		14.3	42.9	42.9	▲ 28.6	25.0	37.5	37.5	↑	▲ 12.5	0.0	12.5	37.5	50.0	↓	▲ 37.5
化学		25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲ 50.0	▲ 25.0	0.0	50.0	50.0	→	▲ 50.0
その他		14.9	46.8	38.3	▲ 23.4	25.0	31.3	43.8	↑	▲ 18.8	▲ 12.8	10.4	47.9	41.7	↓	▲ 31.3
非製造業		24.8	47.7	27.5	▲ 2.7	19.0	45.9	35.1	↓	▲ 16.1	▲ 10.6	16.6	48.3	35.1	↓	▲ 18.5
建設業		20.0	55.4	24.6	▲ 4.6	20.3	56.3	23.4	↑	▲ 3.1	▲ 6.2	15.6	54.7	29.7	↓	▲ 14.1
各種サービス業		37.5	39.3	23.2	14.3	21.3	38.3	40.4	↓	▲ 19.1	▲ 3.6	17.0	44.7	38.3	↓	▲ 21.3
卸・小売業		20.7	45.1	34.1	▲ 13.4	17.5	38.8	43.8	↓	▲ 26.3	▲ 17.0	16.3	42.5	41.3	↑	▲ 25.0
情報通信業		0.0	66.7	33.3	▲ 33.3	0.0	85.7	14.3	↑	▲ 14.3	▲ 16.7	14.3	85.7	0.0	↑	14.3
不動産業		33.3	55.6	11.1	22.2	28.6	42.9	28.6	↓	0.0	▲ 22.2	28.6	42.9	28.6	→	0.0
売上(工事)高		24.5	39.7	35.8	▲ 11.3	23.7	35.5	40.8	↓	▲ 17.1	▲ 8.4	19.1	42.8	38.1	↓	▲ 19.0
製造業		13.7	43.2	43.2	▲ 29.5	21.1	36.8	42.1	↑	▲ 21.0	▲ 4.2	13.7	44.2	42.1	↓	▲ 28.4
繊維		22.2	44.4	33.3	▲ 11.1	30.0	40.0	30.0	↑	0.0	22.2	20.0	50.0	30.0	↓	▲ 10.0
機械		10.5	47.4	42.1	▲ 31.6	0.0	41.2	58.8	↓	▲ 58.8	▲ 21.0	5.9	35.3	58.8	↑	▲ 52.9
眼鏡		0.0	57.1	42.9	▲ 42.9	25.0	37.5	37.5	↑	▲ 12.5	▲ 14.3	12.5	37.5	50.0	↓	▲ 37.5
化学		50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲ 50.0	▲ 25.0	50.0	50.0	0.0	↑	50.0
その他		10.6	40.4	48.9	▲ 38.3	25.0	33.3	41.7	↑	▲ 16.7	▲ 4.3	12.5	45.8	41.7	↓	▲ 29.2
非製造業		29.3	38.1	32.6	▲ 3.3	25.0	34.8	40.2	↓	▲ 15.2	▲ 10.2	21.6	42.2	36.3	↑	▲ 14.7
建設業		23.1	49.2	27.7	▲ 4.6	26.6	42.2	31.3	↓	▲ 4.7	▲ 6.2	23.4	50.0	26.6	↑	▲ 3.2
各種サービス業		36.4	30.9	32.7	3.7	23.4	27.7	48.9	↓	▲ 25.5	▲ 7.4	23.4	38.3	38.3	↑	▲ 14.9
卸・小売業		30.0	31.3	38.8	▲ 8.8	26.6	27.8	45.6	↓	▲ 19.0	▲ 13.8	19.0	35.4	45.6	↓	▲ 26.6
情報通信業		0.0	66.7	33.3	▲ 33.3	0.0	85.7	14.3	↑	▲ 14.3	▲ 16.7	14.3	71.4	14.3	↑	0.0
不動産業		44.4	44.4	11.1	33.3	28.6	42.9	28.6	↓	0.0	▲ 22.2	28.6	42.9	28.6	→	0.0
収益		21.7	46.6	31.6	▲ 9.9	19.6	42.5	37.9	↓	▲ 18.3	▲ 11.8	17.9	45.2	36.9	↓	▲ 19.0
製造業		18.9	47.4	33.7	▲ 14.8	21.9	38.5	39.6	↓	▲ 17.7	▲ 6.3	15.6	46.9	37.5	↓	▲ 21.9
繊維		16.7	50.0	33.3	▲ 16.6	42.9	33.3	23.8	↑	19.1	27.7	28.6	38.1	33.3	↓	▲ 4.7
機械		26.3	36.8	36.8	▲ 10.5	0.0	47.1	52.9	↓	▲ 52.9	▲ 31.5	11.8	47.1	41.2	↑	▲ 29.4
眼鏡		14.3	57.1	28.6	▲ 14.3	12.5	62.5	25.0	↑	▲ 12.5	▲ 28.6	12.5	37.5	50.0	↓	▲ 37.5
化学		25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	50.0	50.0	↓	▲ 50.0	▲ 25.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
その他		17.0	46.8	36.2	▲ 19.2	22.9	33.3	43.8	↓	▲ 20.9	▲ 4.3	12.5	50.0	37.5	↓	▲ 25.0
非製造業		22.9	46.3	30.7	▲ 7.8	18.5	44.4	37.1	↓	▲ 18.6	▲ 14.3	19.0	44.4	36.6	↑	▲ 17.6
建設業		15.4	49.2	35.4	▲ 20.0	15.6	53.1	31.3	↑	▲ 15.7	▲ 17.0	20.3	46.9	32.8	↑	▲ 12.5
各種サービス業		35.7	35.7	28.6	7.1	25.5	29.8	44.7	↓	▲ 19.2	▲ 10.9	21.3	40.4	38.3	↑	▲ 17.0
卸・小売業		18.3	48.8	32.9	▲ 14.6	17.5	41.3	41.3	↓	▲ 23.8	▲ 13.4	16.3	41.3	42.5	↓	▲ 26.2
情報通信業		16.7	66.7	16.7	0.0	0.0	85.7	14.3	↓	▲ 14.3	▲ 16.7	14.3	71.4	14.3	↑	0.0
不動産業		44.4	55.6	0.0	44.4	28.6	57.1	14.3	↓	14.3	▲ 22.2	28.6	57.1	14.3	→	14.3
受注残高		17.6	53.8	28.5	▲ 10.9	19.6	45.8	34.7	↓	▲ 15.1	▲ 16.3	16.0	48.0	36.0	↓	▲ 20.0
製造業		9.9	60.5	29.6	▲ 19.7	12.8	45.3	41.9	↓	▲ 29.1	▲ 9.9	8.1	50.0	41.9	↓	▲ 33.8
繊維		16.7	72.2	11.1	5.6	14.3	57.1	28.6	↓	▲ 14.3	16.7	9.5	42.9	47.6	↓	▲ 38.1
機械		5.9	47.1	47.1	▲ 41.2	6.7	33.3	60.0	↓	▲ 53.3	▲ 11.8	6.7	40.0	53.3	↑	▲ 46.6
眼鏡		0.0	66.7	33.3	▲ 33.3	14.3	57.1	28.6	↑	▲ 14.3	▲ 33.3	0.0	42.9	57.1	↓	▲ 57.1
化学		33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	50.0	50.0	↓	▲ 50.0	▲ 33.3	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
その他		8.1	59.5	32.4	▲ 24.3	14.6	41.5	43.9	↓	▲ 29.3	▲ 16.2	9.8	56.1	34.1	↑	▲ 24.3
非製造業		22.1	50.0	27.9	▲ 5.8	23.7	46.0	30.2	↓	▲ 6.5	▲ 20.0	20.9	46.8	32.4	↓	▲ 11.5
建設業		28.3	53.3	18.3	10.0	31.1	49.2	19.7	↑	11.4	▲ 15.0	27.9	44.3	27.9	↓	0.0
各種サービス業		20.8	45.8	33.3	▲ 12.5	15.0	30.0	55.0	↓	▲ 40.0	▲ 16.6	20.0	35.0	45.0	↑	▲ 25.0
卸・小売業		18.0	44.0	38.0	▲ 20.0	20.0	44.0	36.0	↑	▲ 16.0	▲ 30.0	14.0	50.0	36.0	↓	▲ 22.0
情報通信業		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業		0.0	66.7	33.3	▲ 33.3	25.0	50.0	25.0	↑	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	→	0.0

業種別分類集計②

(単位: %)

四半期別		2019年7-9月期				2019年10-12月期					2020年1-3月期				
		前期実績				当期実績					来期見通し				
状況	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③	①	②	③	今期比	①-③	
製(商)品販売価格	26.6	66.6	6.9	19.7	21.8	65.5	12.7	↓	9.1	12.8	14.7	73.3	11.9	↓	2.8
製造業	25.5	69.1	5.3	20.2	18.9	68.4	12.6	↓	6.3	9.6	5.2	84.4	10.4	↓	▲ 5.2
繊維	33.3	66.7	0.0	33.3	25.0	65.0	10.0	↓	15.0	22.2	0.0	90.0	10.0	↓	▲ 10.0
機械	10.5	84.2	5.3	5.2	0.0	70.6	29.4	↓	▲ 29.4	▲ 21.0	0.0	76.5	23.5	↑	▲ 23.5
眼鏡	0.0	71.4	28.6	▲ 28.6	12.5	75.0	12.5	↑	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
化学	0.0	75.0	25.0	▲ 25.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0	▲ 25.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	34.8	63.0	2.2	32.6	25.5	66.0	8.5	↓	17.0	21.7	10.4	81.3	8.3	↓	2.1
非製造業	27.0	65.3	7.7	19.3	23.3	64.0	12.7	↓	10.6	14.4	19.6	67.7	12.7	↓	6.9
建設業	16.7	72.2	11.1	5.6	21.1	68.4	10.5	↑	10.6	▲ 1.9	22.8	63.2	14.0	↓	8.8
各種サービス業	24.0	72.0	4.0	20.0	34.1	56.1	9.8	↓	24.3	18.3	14.6	78.0	7.3	↓	7.3
卸・小売業	37.5	53.8	8.8	28.7	22.8	59.5	17.7	↓	5.1	21.3	21.5	63.3	15.2	↑	6.3
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	28.6	71.4	0.0	28.6	0.0	100.0	0.0	↓	0.0	42.9	16.7	66.7	16.7	→	0.0
原材料(仕入・資材)価格	47.8	44.8	7.4	40.4	44.3	47.7	8.0	↓	36.3	41.6	33.7	62.2	4.2	↓	29.5
製造業	49.5	40.0	10.5	39.0	42.7	43.8	13.5	↓	29.2	32.7	27.8	64.9	7.2	↓	20.6
繊維	72.2	27.8	0.0	72.2	38.1	52.4	9.5	↓	28.6	44.4	28.6	66.7	4.8	↓	23.8
機械	31.6	47.4	21.1	10.5	29.4	52.9	17.6	↑	11.8	15.8	23.5	64.7	11.8	↓	11.7
眼鏡	28.6	71.4	0.0	28.6	50.0	50.0	0.0	↑	50.0	28.6	12.5	87.5	0.0	↓	12.5
化学	25.0	50.0	25.0	0.0	33.3	33.3	33.3	→	0.0	▲ 25.0	33.3	66.7	0.0	↑	33.3
その他	53.2	36.2	10.6	42.6	48.9	36.2	14.9	↓	34.0	40.4	31.3	60.4	8.3	↓	23.0
非製造業	47.1	47.1	5.9	41.2	45.0	49.7	5.2	↓	39.8	45.9	36.6	60.7	2.6	↓	34.0
建設業	50.8	42.9	6.3	44.5	56.5	40.3	3.2	↑	53.3	41.3	38.7	59.7	1.6	↓	37.1
各種サービス業	45.1	49.0	5.9	39.2	38.1	52.4	9.5	↓	28.6	48.0	35.7	59.5	4.8	↑	30.9
卸・小売業	50.0	43.6	6.4	43.6	41.6	53.2	5.2	↓	36.4	50.0	37.7	59.7	2.6	↓	35.1
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	28.6	71.4	0.0	28.6	60.0	40.0	0.0	↑	60.0	57.1	40.0	60.0	0.0	↓	40.0
在庫	18.0	69.5	12.5	5.5	17.6	68.0	14.3	↓	3.3	▲ 7.0	9.8	74.6	15.6	↓	▲ 5.8
製造業	16.9	65.2	18.0	▲ 1.1	22.2	57.8	20.0	↑	2.2	▲ 9.0	7.8	72.2	20.0	↓	▲ 12.2
繊維	22.2	61.1	16.7	5.5	28.6	47.6	23.8	↓	4.8	▲ 5.6	9.5	61.9	28.6	↓	▲ 19.1
機械	14.3	50.0	35.7	▲ 21.4	13.3	66.7	20.0	↑	▲ 6.7	▲ 21.4	0.0	93.3	6.7	→	▲ 6.7
眼鏡	14.3	85.7	0.0	14.3	28.6	71.4	0.0	↑	28.6	0.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
化学	0.0	75.0	25.0	▲ 25.0	0.0	66.7	33.3	↓	▲ 33.3	▲ 25.0	0.0	100.0	0.0	↑	0.0
その他	17.4	67.4	15.2	2.2	22.7	56.8	20.5	→	2.2	▲ 6.5	11.4	63.6	25.0	↓	▲ 13.6
非製造業	18.6	71.9	9.6	9.0	14.9	74.0	11.0	↓	3.9	▲ 6.0	11.0	76.0	13.0	↓	▲ 2.0
建設業	13.7	80.4	5.9	7.8	18.6	74.4	7.0	↑	11.6	▲ 3.9	14.0	72.1	14.0	↓	0.0
各種サービス業	15.4	76.9	7.7	7.7	4.3	87.0	8.7	↓	▲ 4.4	▲ 15.4	4.3	95.7	0.0	↑	4.3
卸・小売業	23.5	64.2	12.3	11.2	16.7	69.2	14.1	↓	2.6	▲ 6.2	11.5	70.5	17.9	↓	▲ 6.4
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	→	0.0	16.7	16.7	83.3	0.0	↑	16.7
雇用者	32.6	52.1	15.3	17.3	30.0	53.0	17.0	↓	13.0	8.7	17.3	74.1	8.6	↓	8.7
製造業	34.7	46.3	18.9	15.8	25.0	58.3	16.7	↓	8.3	5.2	11.3	80.4	8.2	↓	3.1
繊維	33.3	50.0	16.7	16.6	14.3	76.2	9.5	↓	4.8	16.7	4.8	85.7	9.5	↓	▲ 4.7
機械	42.1	42.1	15.8	26.3	23.5	52.9	23.5	↓	0.0	0.0	17.6	76.5	5.9	↑	11.7
眼鏡	42.9	42.9	14.3	28.6	50.0	37.5	12.5	↑	37.5	0.0	12.5	87.5	0.0	↓	12.5
化学	75.0	25.0	0.0	75.0	33.3	66.7	0.0	↓	33.3	25.0	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
その他	27.7	48.9	23.4	4.3	25.5	55.3	19.1	↑	6.4	2.1	12.5	77.1	10.4	↓	2.1
非製造業	31.7	54.6	13.8	17.9	32.4	50.5	17.2	↓	15.2	10.2	20.1	71.1	8.8	↓	11.3
建設業	29.2	55.4	15.4	13.8	32.8	54.7	12.5	↑	20.3	4.6	23.4	71.9	4.7	↓	18.7
各種サービス業	35.7	46.4	17.9	17.8	36.2	40.4	23.4	↓	12.8	9.1	21.3	66.0	12.8	↓	8.5
卸・小売業	31.7	58.5	9.8	21.9	30.0	55.0	15.0	↓	15.0	14.7	13.8	75.0	11.3	↓	2.5
情報通信業	16.7	50.0	33.3	▲ 16.6	28.6	14.3	57.1	↓	▲ 28.5	0.0	28.6	71.4	0.0	↑	28.6
不動産業	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	→	33.3	22.2	50.0	50.0	0.0	↑	50.0
資金繰り	14.7	79.5	5.8	8.9	15.3	76.4	8.3	↓	7.0	7.1	13.6	77.7	8.6	↓	5.0
製造業	9.5	86.3	4.2	5.3	15.5	75.3	9.3	↑	6.2	4.2	14.4	76.3	9.3	↓	5.1
繊維	16.7	77.8	5.6	11.1	19.0	76.2	4.8	↑	14.2	16.6	19.0	76.2	4.8	→	14.2
機械	5.3	89.5	5.3	0.0	17.6	64.7	17.6	→	0.0	0.0	11.8	76.5	11.8	→	0.0
眼鏡	14.3	85.7	0.0	14.3	25.0	75.0	0.0	↑	25.0	14.3	25.0	75.0	0.0	→	25.0
化学	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
その他	8.5	87.2	4.3	4.2	12.5	77.1	10.4	↓	2.1	0.0	12.5	75.0	12.5	↓	0.0
非製造業	17.1	76.5	6.5	10.6	15.2	77.0	7.8	↓	7.4	8.3	13.2	78.4	8.3	↓	4.9
建設業	13.8	78.5	7.7	6.1	18.8	71.9	9.4	↑	9.4	0.0	18.8	71.9	9.4	→	9.4
各種サービス業	21.4	76.8	1.8	19.6	21.3	76.6	2.1	↓	19.2	18.1	17.0	80.9	2.1	↓	14.9
卸・小売業	17.1	73.2	9.8	7.3	10.0	78.8	11.3	↓	▲ 1.3	7.3	7.5	80.0	12.5	↓	▲ 5.0
情報通信業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	→	0.0
不動産業	22.2	77.8	0.0	22.2	14.3	85.7	0.0	↓	14.3	22.2	14.3	85.7	0.0	→	14.3

地域別分類集計

(単位: %)

四半期別	2019年7-9月期				2019年10-12月期						2020年1-3月期				
	前期実績				今期実績						来期見通し				
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し		良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③		①	②	③	今期比	①-③
業況	21.4	48.6	30.0	▲ 8.6	19.9	43.2	36.9	↓	▲ 17.0	▲ 10.3	15.0	47.5	37.5	↓	▲ 22.5
福井地区	15.7	53.0	31.3	▲ 15.6	20.1	41.0	38.8	↓	▲ 18.7	▲ 16.4	11.9	50.7	37.3	↓	▲ 25.4
坂井地区	31.4	45.7	22.9	8.5	28.6	34.3	37.1	↓	▲ 8.5	▲ 14.3	28.6	40.0	31.4	↑	▲ 2.8
丹南地区	19.2	48.7	32.1	▲ 12.9	19.0	39.2	41.8	↓	▲ 22.8	▲ 2.6	16.5	43.0	40.5	↓	▲ 24.0
奥越地区	25.0	62.5	12.5	12.5	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0	▲ 25.0	12.5	50.0	37.5	→	▲ 25.0
嶺南地区	31.0	37.9	31.0	0.0	17.8	57.8	24.4	↓	▲ 6.6	▲ 1.7	11.1	51.1	37.8	↓	▲ 26.7
売上(工事)高	24.5	39.7	35.8	▲ 11.3	23.7	35.5	40.8	↓	▲ 17.1	▲ 8.4	19.1	42.8	38.1	↓	▲ 19.0
福井地区	21.8	43.6	34.6	▲ 12.8	21.8	36.8	41.4	↓	▲ 19.6	▲ 14.2	16.5	45.9	37.6	↓	▲ 21.1
坂井地区	31.4	42.9	25.7	5.7	28.6	31.4	40.0	↓	▲ 11.4	▲ 5.7	25.7	40.0	34.3	↑	▲ 8.6
丹南地区	20.8	37.7	41.6	▲ 20.8	25.6	30.8	43.6	↑	▲ 18.0	3.9	19.2	39.7	41.0	↓	▲ 21.8
奥越地区	37.5	50.0	12.5	25.0	25.0	50.0	25.0	↓	0.0	0.0	12.5	37.5	50.0	↓	▲ 37.5
嶺南地区	29.8	29.8	40.4	▲ 10.6	22.2	40.0	37.8	↓	▲ 15.6	▲ 14.2	22.2	42.2	35.6	↑	▲ 13.4
収益	21.7	46.6	31.6	▲ 9.9	19.6	42.5	37.9	↓	▲ 18.3	▲ 11.8	17.9	45.2	36.9	↓	▲ 19.0
福井地区	17.9	47.0	35.1	▲ 17.2	22.4	38.8	38.8	↑	▲ 16.4	▲ 16.4	15.7	48.5	35.8	↓	▲ 20.1
坂井地区	34.3	48.6	17.1	17.2	25.7	34.3	40.0	↓	▲ 14.3	▲ 8.6	28.6	40.0	31.4	↑	▲ 2.8
丹南地区	21.8	44.9	33.3	▲ 11.5	16.5	44.3	39.2	↓	▲ 22.7	▲ 3.9	16.5	43.0	40.5	↓	▲ 24.0
奥越地区	37.5	50.0	12.5	25.0	0.0	75.0	25.0	↓	▲ 25.0	0.0	12.5	37.5	50.0	↓	▲ 37.5
嶺南地区	20.7	46.6	32.8	▲ 12.1	15.6	51.1	33.3	↓	▲ 17.7	▲ 15.8	20.0	44.4	35.6	↑	▲ 15.6
受注残高	17.6	53.8	28.5	▲ 10.9	19.6	45.8	34.7	↓	▲ 15.1	▲ 16.3	16.0	48.0	36.0	↓	▲ 20.0
福井地区	15.7	53.9	30.4	▲ 14.7	15.2	49.5	35.2	↓	▲ 20.0	▲ 23.6	17.1	46.7	36.2	↑	▲ 19.1
坂井地区	16.7	61.1	22.2	▲ 5.5	22.7	45.5	31.8	↓	▲ 9.1	▲ 5.6	18.2	50.0	31.8	↓	▲ 13.6
丹南地区	18.5	50.0	31.5	▲ 13.0	19.0	46.6	34.5	↓	▲ 15.5	▲ 14.8	10.3	48.3	41.4	↓	▲ 31.1
奥越地区	25.0	75.0	0.0	25.0	40.0	40.0	20.0	↓	20.0	25.0	0.0	80.0	20.0	↓	▲ 20.0
嶺南地区	20.9	53.5	25.6	▲ 4.7	28.6	34.3	37.1	↓	▲ 8.5	▲ 9.3	22.9	45.7	31.4	→	▲ 8.5
製(商)品販売価格	26.6	66.6	6.9	19.7	21.8	65.5	12.7	↓	9.1	12.8	14.7	73.3	11.9	↓	2.8
福井地区	32.0	60.9	7.0	25.0	23.8	67.5	8.7	↓	15.1	15.6	16.5	71.7	11.8	↓	4.7
坂井地区	25.0	71.9	3.1	21.9	22.6	61.3	16.1	↓	6.5	6.3	9.7	77.4	12.9	↓	▲ 3.2
丹南地区	25.3	64.0	10.7	14.6	20.8	62.3	16.9	↓	3.9	13.3	13.0	74.0	13.0	↓	0.0
奥越地区	33.3	66.7	0.0	33.3	12.5	75.0	12.5	↓	0.0	16.7	25.0	62.5	12.5	↑	12.5
嶺南地区	14.3	81.6	4.1	10.2	19.0	66.7	14.3	↓	4.7	8.3	14.3	76.2	9.5	↑	4.8
原材料(仕入・資材)価格	47.8	44.8	7.4	40.4	44.3	47.7	8.0	↓	36.3	41.6	33.7	62.2	4.2	↓	29.5
福井地区	48.5	46.9	4.6	43.9	49.2	48.5	2.3	↑	46.9	46.1	40.5	57.3	2.3	↓	38.2
坂井地区	57.6	39.4	3.0	54.6	28.1	53.1	18.8	↓	9.3	45.4	18.8	71.9	9.4	↑	9.4
丹南地区	42.7	41.3	16.0	26.7	42.1	42.1	15.8	↓	26.3	37.3	27.6	64.5	7.9	↓	19.7
奥越地区	37.5	62.5	0.0	37.5	57.1	42.9	0.0	↑	57.1	50.0	57.1	42.9	0.0	→	57.1
嶺南地区	49.1	45.3	5.7	43.4	42.9	52.4	4.8	↓	38.1	32.7	31.0	69.0	0.0	↓	31.0
在庫	18.0	69.5	12.5	5.5	17.6	68.0	14.3	↓	3.3	▲ 7.0	9.8	74.6	15.6	↓	▲ 5.8
福井地区	22.8	64.0	13.2	9.6	13.6	73.7	12.7	↓	0.9	▲ 9.7	11.9	72.0	16.1	↓	▲ 4.2
坂井地区	9.1	72.7	18.2	▲ 9.1	39.1	43.5	17.4	↑	21.7	▲ 9.1	4.3	69.6	26.1	↓	▲ 21.8
丹南地区	17.1	74.3	8.6	8.5	19.7	65.2	15.2	↓	4.5	▲ 5.7	10.6	75.8	13.6	↓	▲ 3.0
奥越地区	0.0	100.0	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0	↑	20.0	0.0	20.0	80.0	0.0	→	20.0
嶺南地区	13.3	71.1	15.6	▲ 2.3	12.5	68.8	18.8	↓	▲ 6.3	▲ 2.3	3.1	84.4	12.5	↓	▲ 9.4
雇用者	32.6	52.1	15.3	17.3	30.0	53.0	17.0	↓	13.0	8.7	17.3	74.1	8.6	↓	8.7
福井地区	32.8	55.2	11.9	20.9	33.1	54.9	12.0	↑	21.0	10.4	18.7	71.6	9.7	↓	9.0
坂井地区	34.3	37.1	28.6	5.7	28.6	54.3	17.1	↑	11.5	11.4	20.0	77.1	2.9	↑	17.1
丹南地区	35.9	50.0	14.1	21.8	26.6	49.4	24.1	↓	2.5	6.4	16.5	74.7	8.9	↑	7.6
奥越地区	12.5	62.5	25.0	▲ 12.5	12.5	87.5	0.0	↑	12.5	0.0	0.0	87.5	12.5	↓	▲ 12.5
嶺南地区	29.3	55.2	15.5	13.8	31.1	46.7	22.2	↓	8.9	7.0	15.6	75.6	8.9	↓	6.7
資金繰り	14.7	79.5	5.8	8.9	15.3	76.4	8.3	↓	7.0	7.1	13.6	77.7	8.6	↓	5.0
福井地区	14.2	82.1	3.7	10.5	13.3	77.8	8.9	↓	4.4	9.7	14.1	77.0	8.9	↑	5.2
坂井地区	17.6	79.4	2.9	14.7	23.5	67.6	8.8	→	14.7	2.9	14.7	73.5	11.8	↓	2.9
丹南地区	14.1	76.9	9.0	5.1	13.9	79.7	6.3	↑	7.6	7.7	11.4	82.3	6.3	↓	5.1
奥越地区	12.5	87.5	0.0	12.5	12.5	87.5	0.0	→	12.5	▲ 12.5	12.5	87.5	0.0	→	12.5
嶺南地区	15.5	75.9	8.6	6.9	17.8	71.1	11.1	↓	6.7	5.2	15.6	73.3	11.1	↓	4.5

最近の業況や景気動向に関する主な意見 ①

業種	自由意見
製造業	オリンピックに向けて景気は上がるだろう・・・がその反動が少々不安な部分がある。2023年の新幹線開通に向けて県や市がどう動くのか、それに合わせて私たちがどう動くかによって今後が決まるだろう。そういった情報を手にいれられると助かる。
製造業	昨年来、価格転嫁が部分的には進み、前向きな状況を予想していたが、急激に受注の停滞が起きている。新分野への開発に特に注視し、チャンス等待状況が続くとみられる。
製造業	外資系の会社が鯖江に進出してきているので、今後の動向については不透明な為、良くなるか悪くなるかはわからない。
製造業	日銀の政策金利の歪みが出てきていると思います。金利を上げて、流れを変える時期なのではないでしょうか。
製造業	飲食業における後継者難。
製造業	世界経済情勢に応じて顧客の設備投資が変動し、これに弊社の受注の影響があります。世界情勢の安定を願っています。
製造業	世界情勢を考えるに、暗雲漂うがごとく！！力不足かもしれないが新分野を旨として販売力の強化を行いたい。第一に展示会、客先を中心に進めていきたい。
製造業	令和元年7月より組織分割により既存事業を別会社に切り離して同社は新事業に着手。新たに取り組む事業の業界業況や景気動向には不透明(未把握)の状況。
製造業	大手製造業で(アメリカ、中国の貿易悪化で)業況の悪化が顕著に見られ、これが次第に広がってくるとみられ、2020年後半は厳しい環境となる。
製造業	生活日用品の業界は、100円ショップの供給過剰で販売不振となっている。追い打ちで量販店、百貨店の閉店も多く、販売面積の減少が最大の難題である。海外への販売が急がれる。
製造業	材料費(貴金属価格)率上昇が粗利を圧迫しております。
建設業	①福井地区中心部の再開発動き出す。2020～2028年頃②その動きに連動して労働力人口の増大につながることを期待！
建設業	本年9月期に於いて、消費税増税の駆け込み需要が期待されたほどではなかった。逆に高額な商品(資産)の購買意欲の低下だけは顕著にみられ、先行きの不透明感が強い。
建設業	業界の景況感は未だ好調であるが、今後を考えると営業先の変更を考える時期にきた。新規顧客の獲得に期待する。
建設業	オリンピック終了後の景気動向にもっとも関心を寄せている。
建設業	若手社員及び作業員の不足が最大の問題点である。よって作業員の高齢化も進んでいることも悩みである。工事は多いと思うが人手不足で進捗率が遅いので完工高も上がらないと思う。
建設業	去年よりさらに、売上・営業利益が増していますが、人手・人材不足がは全く改善されておらず、益々、外国人労働者への移行が大きくなるばかりです。思いきった改革が必要に思えますが、行政・ゼネコンとの協議はなかなか前には進みません。
建設業	仕事があっても人手不足で断る場合が多い。
建設業	建設業(特に県内)は総じて堅調に推移しているのが、来年暮頃から受注減少の噂が絶えない。但し、新幹線の延伸開業の頃までは、極端な落ち込みは想定しづらい。
建設業	若者の現場作業が減少していることが特に目立ちます。
建設業	建設業にとって消費税Upは利益減収の悪法と思う。人手不足で駆け込みには対応出来ず、早めの契約は、協力業者に10%、お施主様は8%と自らの利益を削ることとなり、仕入れ価格もUpし、つらい令和元年となる。
建設業	人材不況の解消が出来ない。若年層へシフトチェンジしていきたいのはやまやまであるが、若年層がほぼいないので無理である。このままでは将来不安となり、余計に若年層の定着が低くなる。将来検討中である。
建設業	骨材は新幹線工事の生コン向けが需要が増えて価格、出荷ともに安定している。工事が終了すると価格競争になるのでは？
建設業	人材、人手の不足が止まらない！！
建設業	地元密着型中小建設業者を取り巻く環境は非常に厳しいものがある。

最近の業況や景気動向に関する主な意見 ②

業種	自由意見
卸・小売業	鯖江メガネの産地と言えど、「ブランド力」で勝負している数社を除き、大多数はOEMと言っはいるが下請け企業で大型小売店の動きに左右されている。脱メガネへの模索に向かっている(弊社)
卸・小売業	世界で日本だけがGDP最下位(20年間)、財務省の日本国の借金の大嘘を、もつと金融機関が発言して、防災・国防・教育・科学の分野に年間20兆円～30兆円5年間投資したら、国内景気も必ず上向くと確信します。MMT論は日本国の為にあるようなものです。
卸・小売業	全体として経済界(市況)が停滞しており、新規事業に取組むが成果が上がらない状況である。今のところ、コスト削減に取組まなければならない。
卸・小売業	新幹線工事に関する生コン出荷は、R1/12月から出荷量の減少に向かう。来年7月頃からは、減少は顕著となる。当組合は新幹線特需でR2/3月末の決算まで3期はこれまでにない売上高、利益率を確保したが、今後は再び地元工事頼りの厳しい業界にと変わっていく。
卸・小売業	酒卸、特に地方卸の生き残りを単独でやりぬく為にはどのようにすれば良いか、最大の課題です。
卸・小売業	2019、2020と良くならないと思う。この1～2年が勝負の年で、まだまだ倒産すると思う。
卸・小売業	アメリカ・中国の対立関係にて影響あり。
卸・小売業	株価は上昇しているが、景気は停滞しているように感じる。どの業種も上位20%くらいしか生き残れないような時代。より一層のアイデアと努力ですね。
卸・小売業	年当初(1～4月)があまり悪くなければ、祭典後は良い方向に向かうと思う。
卸・小売業	昨年の消費税増税、人手不足などで厳しくなってきたように感じる。
卸・小売業	主得意先の在庫調整の影響で近年にないくらい、業況は悪い。新規取引先の開拓や新商品の開発に力を入れないといけない。
卸・小売業	婦人服地が商材だが、国内市況は縮小の一途となっており、頼みの中国も米中貿易戦争のあおりで先行きが見通せない。また、運賃etcコストが上がっており、それを価格に転嫁できない。
卸・小売業	小売業界は大手に吸収されて、益々店は少なくなるだろう。
卸・小売業	人材不足の為、12/4よりベトナム人2人を雇うことにしております。今後どうなることやら。
卸・小売業	モノがあふれている中、新商品を作る(企画)することが難しい。低価格を良しとする風潮が品質を落とし、薄利になっている。安くすることでお客を取り込む現状では景気は良くならない。
卸・小売業	受注先の小売りが低価格戦略にシフトしており、煽りを受けています。ネット販売も増加しているので、今後の動向を見極めたい。
各種サービス業	人手・人材不足が大きな問題です。バス会社が多い(小さい会社が多く)。これらを集約し、効率化を進め、安全・安心な業界にしなければ、人が入社してもらえない。
各種サービス業	北陸新幹線工事の基礎部分が落ち着き、その反動で売上、収益ともに減少し、従来の状況に戻る。福井港の荷動きを見ていると、景気は減速していくように感じる。
各種サービス業	北陸新幹線延伸関連の工事増加を期待している。
各種サービス業	若狭地域の経済の動向は、大飯や高浜の今後の再稼働の状況により変わってくると考えております。弊社も地域経済の浮沈には大きく左右される業種である為、中長期的には見通しにくいと思っております。
各種サービス業	2020年4月1日より働き方改革関連法が施行されます。動向について充分、注視していかなければならない。
各種サービス業	煩雑物品の国内処理を可能にする的確なる法令の確立が必要。立法を携わる政府の緊急対応(机上計算でなく現場を把握した実践的なもの)可能な法律作りを望む！
各種サービス業	労働法・派遣法の改正による企業の対応力強化(同一労働、同一賃金等)が必要。
各種サービス業	キャッシュレス化が顕著に進み現金収入が減少、売上横ばいでも手数料増加という現象が起こっている。
不動産業	銀行の融資引き締めが契機となって、米中对立の激化による大手製造業の海外売上減、輸出停滞が、国内産業にも(内需企業)影響してくるのではと懸念する。